

3学年 第1回定期テスト 試験範囲表

1日目 6月18日 (火)

教科	試験時間	出題範囲	備考
1 国語	50	<p>【読解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P14～「握手」 ・P28～「学びて時に之を習ふ」(知識・技能あり) ・P42～「作られた『物語』を超えて」 ・P246～「高瀬舟」(初読) <p>【漢字】</p> <p>読み→今回の【読解】の範囲から 書き→小学校まで習った漢字</p>	教科書をもう一度読み返したり、カラープリントを解きなおしたりしてみてください。 初読の文章は必ず一度は読んでみてください。
2 理科	50	<p>【上條担当】(50点分)</p> <p>教科書P6～31 ワークP2～11 ※記録タイマーについての問題は除外</p> <p>【榎本担当】(50点分)</p> <p>教科書P84～P117 ワークP40～P59(3章の内容は除く) 理科便覧 関連するところ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実験の方法や結果、考察についてしっかりと理解しておきましょう。 ・テスト当日、<u>三角定規(定規2本やコンパスと定規でも可)</u>を持参すること。 ・ワークについては、該当のページの解答を学習ノートに書き、丸付けをしたものを提出すること。(学習ノートのみ) <u>提出日:6月18日(火)</u>
3 音楽	30	<p>①花(2・3年下P10～15) ②ブルタバ(2・3年下P34～36) ③アルトリコーダーのアーティキュレーション(器楽P21)、運指(器楽P100、楽譜の読み方含む)</p>	<p>②聴き取り問題があります。</p> <p>③の運指は授業で配布した運指表の範囲から出題します。運指表の範囲の楽譜の読み方も出題します。</p>

2日目 6月19日 (水)

教科	試験時間	出題範囲	備考
1 英語	50	<p>Unit0、Unit1、Unit2 教科書 P. 4～31 (p.16, 18, 28を除く) たてよこドリル P. 3～20 その他、授業内で扱ったプリント(単語・単元テスト・リスニング)を含む。</p>	<p>6月19日(水)に「たてよこドリル」「答え」を提出 ※ 赤ペンで丸付け(必要であれば訂正)をした上で提出すること。 ※ 1つ1つ丁寧に丸付けをすること。</p>
2 社会	50	<p>【歴史】 教科書p.216～231 よくわかる社会の学習p.56～65、70～73(教科書の該当箇所) 【公民】 教科書p.8～23 よくわかる社会の学習p.2～3、4～5(私たちの生活と文化、p.6(1)、p.7(1)～(4) ビジュアル公民p.8～25</p>	<p>【歴史】 教科書、資料集、ノート、プリントをしっかりと確認しておくこと。 【公民】 ①教科書、資料集、問題集に掲載しているグラフ、国、条文、写真など試験の資料として使うので事前によーく見ておくこと。 ②コシック体の語句は必ず書けるようにすること。</p>
3 保健体育	30	<p>【宮川IT】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ラジオ体操」ロイロ配布資料 ・「体力テスト」P.330～333 ・「陸上(長距離走)」P.68～69 ・「走り高跳び」P.78～81、授業プリント ・「感染症と病原体」P.134～135、授業プリント ・運動会 【森田T】 ・「陸上」P.60～73、授業プリント (短距離走・バトンバス・リレー・ハードル走) 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で説明した内容や配布プリント、ロイロの資料や教科書を参考に学習すること。

3日目 6月20日 (木)

教科	試験時間	出題範囲	備考
1 数学	50	<p>【教科書】</p> <p>p.12～40「1章 多項式」 p.44～62「2章 平方根/1節・2節」 p.66～67「章の問題A・B」 ※ただし、p.67 大問4(整数部分・小数部分)・5(活用の問題)は除く 【問題ノート】 p.4～45</p>	<p>【提出物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題ノート p.4～45 ※途中式・丸付け・直しをしたもの <p>【期限】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/20(木) <p>→20日の試験後、数学係が集めて配膳台に置いておく。</p>
2 美術	30	<p>プリント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本レッスン2種類 ・基本レッスンまとめ ・主要な書体について <ul style="list-style-type: none"> ・文字の要素について ・文字デザインと印刷技術 ・文字の印象と読みやすさ 	<p>各プリントの主要な語句についてはかならず理解しておきましょう。 ※レタリング、グラデーションなどの実技問題はありません。</p>
3 技術家庭	40	<p>(技術)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金属の種類(特に鉄、鋼、アルミニウム)、金属の性質(鋼の熱処理、特徴、弾性、塑性、延性、延性、加工硬化、合金など)(参考:教科書P18) ・レアアース、レアメタルの仲間にに入る金属の説明ができるようにしておく。(課題を確認しておこう。) ・伝言板(ホワイトボード)の製作 けがき作業(けがき針、鋼尺)(参考:ハンドブックP3) (家庭科) ・教科書p.226～245 	<p>(技術)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの確認をしておこう。 <p>(家庭科) 教科書をよ図解やmemoまでよく読んでおこう。</p>